

10月度(例会)個人山行報告書		報告者	津田廣一	参加 メンバー	CL:津田 天野
		報告日	11/10		
山域	上信越	山行日	15年 10月 09日 (金)		
山名	戸隠山				
山行目的	名峰を楽しむ	コースタイム (天候: 天気図記号)			

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)

2.5 万分の 1 地図: 高妻山 (戸隠)



10/09 晴れ
歩行時間 6h55m
06:20 駐車場発
07:35 奥社 1本
08:35 五十間長屋 1本
09:20 蟻の戸渡・剣の刃渡
09:40 八方睨 1本
10:00 戸隠山
10:43 九頭龍山 1本
11:43 一不動
11:53 氷清水 1本
13:15 駐車場着

八方睨で思わず万歳!



〈山行報告〉5時半、起床。準備して戸隠キャンプ場前の駐車場を出発。キャンプ場を抜け、準備運動にささやきの小径を進む。立派な山門から大木の樹間を抜けて戸隠奥社へ。今日の安全登山を祈念し、朝食におやきを食べると、意外に旨い。天気は晴れ。予報では風もない筈。登山届を出し、いきなりの急登が始まる。木の枝も掴んで身体を持ち上げる。五十間長屋で1本、見事な紅葉も楽しむ。百間長屋を過ぎると岩場が次々と現れる。鎖と手がかり・足がかりを頼りに身体を上へ、上へと上げていく。崖が赤・黄に染まり、その向こうの西岳に薄い雲がかかって幻想的な景観だ。全く、飽きさせない山である。鎖を掴んで、胸突き岩を越える。「うわっ！」蟻の戸渡りだ。途中で追抜いていった娘が、中央付近で馬乗りになって停滞している。先のパーティが苦戦して進めないらしい。「そっちでしばらく待ってて！ここまで来たら、休める場所がないから」と、大声が返ってきた。先行パーティが、向こうへ行きついた様だ。さっきの娘が、ひょっと立ち上がって進みだした。「すげ〜」天野君も、私も四つん這いで進む。おっかなくて、とても立てない。30cmぐらいの剣の刃渡りも越えて、攀じ登ると八方睨に到着。景色をゆっくり

楽しみ、歩き出すと5分位で戸隠山へ。写真だけ取って、先へ進む。急なアップダウンを繰り返して九頭龍山、一不動へ。ここからは昨日、通った道だ。氷清水で1本取り、鎖を頼りに帯岩を慎重にトラバースして、一気に下山。今日の面白過ぎた山行が終了。鏡池へ車を走らせ、逆さ戸隠山を見て、上告げ温泉で至福の時を過ごした。

〈リーダー所見〉
今回の山旅で、一番登りたかった山。最高の天気に恵まれて、120%山を楽しむことが出来た。蟻の戸渡・剣の刃渡を中心とした五十間長屋から八方睨までの岩場の核心部は、緊張感の連続で全く疲れも感じずに時間が過ぎていった。



確認 (リーダー)
津田 15/10/23
作成 (報告者)
津田 15/10/19